

## 分析結果報告書

大阪府知事 様

大阪環境保全株式会社  
大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号  
TEL(06)6609-5381  
計量証明事業登録 大阪府 第10066号  
作業環境測定機関 大阪府 27-65

試料名 : EXP.J 吹付106  
試料受取日 : 平成25年6月7日  
試料採取日 : 平成25年5月29日  
試料採取者 : 株式会社日企設計  
分析実施期間 : 平成25年6月7日 ~ 平成25年6月19日

上記試料についての分析結果を次のとおり報告します。

分析対象	分析結果	分析方法
アスベスト	含有せず (0.1%未満) クリソタイル : 含有せず アモサイト : 含有せず クロシドライト : 含有せず トモライト/アキチライト : 含有せず アンソフィライト : 含有せず	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 (JIS A 1481:2008)
備考		

顕微鏡定性分析(位相差顕微鏡による分散染色法)

アスベスト 種類	屈折率 ( $n_D^{25^\circ C}$ )		分散色	繊維状粒子数/3000粒子			アスベスト有無 の判定
				標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	1.550	(鋭敏色)	赤紫色		—		無
アモサイト	1.680	(鋭敏色)	桃色		—		無
	1.700		青色		—		
クロシドライト	1.680		橙～赤褐色		—		無
	1.690	(鋭敏色)	桃色		—		
	1.700		青色		—		
トレモライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.620	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		
アクチノライト	1.626	(鋭敏色)	赤紫色～桃色		—		無
アンソフィライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.618	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		

- 備考 1. 繊維状粒子数欄の「—」は、アスベストの分散色を示す繊維状粒子が確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、三つの標本で計数した合計3000粒子中、4繊維状粒子以上のアスベストが確認されたことを表す。

X線回折定性分析

アスベスト 種類	回折ピークの有無			アスベスト有無 の判定
	標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	—	—	—	無
アモサイト	—	—	—	無
クロシドライト	—	—	—	無
トレモライト/アクチノライト	—	—	—	無
アンソフィライト	—	—	—	無

- 備考 1. 回折ピークの有無欄の「—」は、アスベストの回折ピークが確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、標本一つ以上にアスベストの回折ピークが確認されたことを表す。


定性分析によるアスベスト有無の総合判定

アスベスト 種類	顕微鏡による 判定	X線回折による 判定	顕微鏡再分析による 判定	アスベストの 判定
クリソタイル	無	無	—	含有せず
アモサイト	無	無	—	含有せず
クロシドライト	無	無	—	含有せず
トレモライト/アクチノライト	無	無	—	含有せず
アンソフィライト	無	無	—	含有せず

- 備考 1. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 2. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有」と判定する。  
 3. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、顕微鏡による定性分析を再度行う。  
 再分析の結果「無」の場合は、「含有せず」と判定し、「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 4. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有せず」と判定する。

## 分析結果報告書

大阪府知事 様

  
大阪環境保全株式会社  
大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号  
TEL(06)6609-5381  
計量証明事業登録 大阪府 第10066号  
作業環境測定機関 大阪府 27-65

試料名 : EXP.J 吹付107  
試料受取日 : 平成25年6月7日  
試料採取日 : 平成25年5月29日  
試料採取者 : 株式会社日企設計  
分析実施期間 : 平成25年6月7日 ~ 平成25年6月19日

上記試料についての分析結果を次のとおり報告します。

分析対象	分析結果	分析方法
アスベスト	含有せず (0.1%未満) クリソタイル : 含有せず アモサイト : 含有せず クロシドライト : 含有せず トモライト/アキライト : 含有せず アンソフィライト : 含有せず	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 (JIS A 1481:2008)
備考		

## 顕微鏡定性分析(位相差顕微鏡による分散染色法)

アスベスト 種類	屈折率 ( $n_D^{25^\circ C}$ )		分散色	繊維状粒子数/3000粒子			アスベスト有無 の判定
				標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	1.550	(鋭敏色)	赤紫色		—		無
アモサイト	1.680	(鋭敏色)	桃色		—		無
	1.700		青色		—		
クロシドライト	1.680		橙～赤褐色		—		無
	1.690	(鋭敏色)	桃色		—		
	1.700		青色		—		
トレモライト	1.605		コバルデンイエロー		—		無
	1.620	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		
アクチノライト	1.626	(鋭敏色)	赤紫色～桃色		—		無
アンソフィライト	1.605		コバルデンイエロー		—		無
	1.618	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		

- 備考 1. 繊維状粒子数欄の「—」は、アスベストの分散色を示す繊維状粒子が確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、三つの標本で計数した合計3000粒子中、4繊維状粒子以上のアスベストが確認されたことを表す。

## X線回折定性分析

アスベスト 種類	回折ピークの有無			アスベスト有無 の判定
	標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	—	—	—	無
アモサイト	—	—	—	無
クロシドライト	—	—	—	無
トレモライト/アクチノライト	—	—	—	無
アンソフィライト	—	—	—	無

- 備考 1. 回折ピークの有無欄の「—」は、アスベストの回折ピークが確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、標本一つ以上にアスベストの回折ピークが確認されたことを表す。

## 定性分析によるアスベスト有無の総合判定

アスベスト 種類	顕微鏡による 判定	X線回折による 判定	顕微鏡再分析による 判定	アスベストの 判定
クリソタイル	無	無	—	含有せず
アモサイト	無	無	—	含有せず
クロシドライト	無	無	—	含有せず
トレモライト/アクチノライト	無	無	—	含有せず
アンソフィライト	無	無	—	含有せず

- 備考 1. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 2. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有」と判定する。  
 3. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、顕微鏡による定性分析を再度行う。  
 再分析の結果「無」の場合は、「含有せず」と判定し、「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 4. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有せず」と判定する。

## 分析結果報告書

大阪府知事 様

大阪環境保全株式会社

大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号

TEL(06)6609-5381

計量証明事業登録 大阪府 第10066号

作業環境測定機関 大阪府 27-65

試料名 :コンロ横壁

試料受取日:平成25年6月7日

試料採取日:-

試料採取者:株式会社日企設計

分析実施期間: 平成25年6月7日 ~ 平成25年6月19日

上記試料についての分析結果を次のとおり報告します。

分析対象	分析結果	分析方法
アスベスト	含有せず (0.1%未満) クリソタイル: 含有せず アモサイト: 含有せず クロシドライト: 含有せず トモライト/アケナライト: 含有せず アンソフィライト: 含有せず	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 (JIS A 1481:2008)
備考		

## 顕微鏡定性分析(位相差顕微鏡による分散染色法)

アスベスト 種類	屈折率 ( $n_D^{25^\circ C}$ )		分散色	繊維状粒子数/3000粒子			アスベスト有無 の判定
				標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	1.550	(鋭敏色)	赤紫色		—		無
アモサイト	1.680	(鋭敏色)	桃色		—		無
	1.700		青色		—		
クロシドライト	1.680		橙～赤褐色		—		無
	1.690	(鋭敏色)	桃色		—		
	1.700		青色		—		
トレモライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.620	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		
アクチノライト	1.626	(鋭敏色)	赤紫色～桃色		—		無
アンソフィライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.618	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		

- 備考 1. 繊維状粒子数欄の「—」は、アスベストの分散色を示す繊維状粒子が確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、三つの標本で計数した合計3000粒子中、4繊維状粒子以上のアスベストが確認されたことを表す。

## X線回折定性分析

アスベスト 種類	回折ピークの有無			アスベスト有無 の判定
	標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	—	—	—	無
アモサイト	—	—	—	無
クロシドライト	—	—	—	無
トレモライト/アクチノライト	—	—	—	無
アンソフィライト	—	—	—	無

- 備考 1. 回折ピークの有無欄の「—」は、アスベストの回折ピークが確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、標本一つ以上にアスベストの回折ピークが確認されたことを表す。

## 定性分析によるアスベスト有無の総合判定

アスベスト 種類	顕微鏡による 判定	X線回折による 判定	顕微鏡再分析による 判定	アスベストの 判定
クリソタイル	無	無	—	含有せず
アモサイト	無	無	—	含有せず
クロシドライト	無	無	—	含有せず
トレモライト/アクチノライト	無	無	—	含有せず
アンソフィライト	無	無	—	含有せず

- 備考 1. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 2. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有」と判定する。  
 3. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、顕微鏡による定性分析を再度行う。  
 再分析の結果「無」の場合は、「含有せず」と判定し、「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 4. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有せず」と判定する。

## 分析結果報告書

大阪府知事 様

大阪環境保全株式会社  
大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号  
TEL(06)6609-5381  
計量証明事業登録 大阪府 第10066号  
作業環境測定機関 大阪府 27-65

試料名 : 各室天井(台所)  
試料受取日 : 平成25年6月7日  
試料採取日 : -  
試料採取者 : 株式会社日企設計  
分析実施期間 : 平成25年6月7日 ~ 平成25年6月19日

上記試料についての分析結果を次のとおり報告します。

分析対象	分析結果	分析方法
アスベスト	含有せず (0.1%未満) クリソタイル : 含有せず アモサイト : 含有せず クロシドライト : 含有せず トモライト/アクチノライト : 含有せず アンソフィライト : 含有せず	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 (JIS A 1481:2008)
備考		

## 顕微鏡定性分析(位相差顕微鏡による分散染色法)

アスベスト 種類	屈折率 ( $n_D^{25^\circ C}$ )		分散色	繊維状粒子数/3000粒子			アスベスト有無 の判定
				標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	1.550	(鋭敏色)	赤紫色		—		無
アモサイト	1.680	(鋭敏色)	桃色		—		無
	1.700		青色		—		
クロシドライト	1.680		橙～赤褐色		—		無
	1.690	(鋭敏色)	桃色		—		
	1.700		青色		—		
トレモライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.620	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		
アクチノライト	1.626	(鋭敏色)	赤紫色～桃色		—		無
アンソフィライト	1.605		コールドンイエロー		—		無
	1.618	(鋭敏色)	赤紫色		—		
	1.640		青色		—		

- 備考 1. 繊維状粒子数欄の「—」は、アスベストの分散色を示す繊維状粒子が確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、三つの標本で計数した合計3000粒子中、4繊維状粒子以上のアスベストが確認されたことを表す。

## X線回折定性分析

アスベスト 種類	回折ピークの有無			アスベスト有無 の判定
	標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	—	—	—	無
アモサイト	—	—	—	無
クロシドライト	—	—	—	無
トレモライト/アクチノライト	—	—	—	無
アンソフィライト	—	—	—	無

- 備考 1. 回折ピークの有無欄の「—」は、アスベストの回折ピークが確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、標本一つ以上にアスベストの回折ピークが確認されたことを表す。

## 定性分析によるアスベスト有無の総合判定

アスベスト 種類	顕微鏡による 判定	X線回折による 判定	顕微鏡再分析による 判定	アスベストの 判定
クリソタイル	無	無	—	含有せず
アモサイト	無	無	—	含有せず
クロシドライト	無	無	—	含有せず
トレモライト/アクチノライト	無	無	—	含有せず
アンソフィライト	無	無	—	含有せず

- 備考 1. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 2. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有」と判定する。  
 3. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、顕微鏡による定性分析を再度行う。  
 再分析の結果「無」の場合は、「含有せず」と判定し、「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 4. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有せず」と判定する。



## 分析結果報告書

大阪府知事 様

大阪環境保全株式会社

大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号

TEL(06)6609-5381

計量証明事業登録 大阪府 第10066号

作業環境測定機関 大阪府 27-65

試料名 : バルコニー隔壁

試料受取日 : 平成25年6月7日

試料採取日 : 平成25年2月9日

試料採取者 : 株式会社日企設計

分析実施期間 : 平成25年6月7日 ~ 平成25年6月19日

上記試料についての分析結果を次のとおり報告します。

分析対象	分析結果	分析方法
アスベスト	9.5 % クリソタイル : 含有せず アモサイト : 9.53 % クロシドライト : 含有せず トモライト/アケナライト : 含有せず アンソフィライト : 含有せず	建材製品中のアスベスト含有率測定方法 (JIS A 1481:2008)
備考		

## 顕微鏡定性分析(位相差顕微鏡による分散染色法)

アスベスト 種類	屈折率 ( $n_D^{25^\circ C}$ )		分散色	繊維状粒子数/3000粒子			アスベスト有無 の判定
				標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	1.550	(鋭敏色)	赤紫色	—			無
アモサイト	1.680	(鋭敏色)	桃色	検出			有
	1.700		青色	検出			
クロシドライト	1.680		橙～赤褐色	—			無
	1.690	(鋭敏色)	桃色	—			
	1.700		青色	—			
トレモライト	1.605		コールドンイエロー	—			無
	1.620	(鋭敏色)	赤紫色	—			
	1.640		青色	—			
アクチノライト	1.626	(鋭敏色)	赤紫色～桃色	—			無
アンソフィライト	1.605		コールドンイエロー	—			無
	1.618	(鋭敏色)	赤紫色	—			
	1.640		青色	—			

- 備考 1. 繊維状粒子数欄の「—」は、アスベストの分散色を示す繊維状粒子が確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、三つの標本で計数した合計3000粒子中、4繊維状粒子以上のアスベストが確認されたことを表す。

## X線回折定性分析

アスベスト 種類	回折ピークの有無			アスベスト有無 の判定
	標本1	標本2	標本3	
クリソタイル	—	—	—	無
アモサイト	検出	検出	検出	有
クロシドライト	—	—	—	無
トレモライト/アクチノライト	—	—	—	無
アンソフィライト	—	—	—	無

- 備考 1. 回折ピークの有無欄の「—」は、アスベストの回折ピークが確認されないことを表す。  
 2. アスベスト有無の判定欄の「有」は、標本一つ以上にアスベストの回折ピークが確認されたことを表す。

## 定性分析によるアスベスト有無の総合判定

アスベスト 種類	顕微鏡による 判定	X線回折による 判定	顕微鏡再分析による 判定	アスベストの 判定
クリソタイル	無	無	—	含有せず
アモサイト	有	有	—	含有
クロシドライト	無	無	—	含有せず
トレモライト/アクチノライト	無	無	—	含有せず
アンソフィライト	無	無	—	含有せず

- 備考 1. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 2. 顕微鏡による結果「有」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有」と判定する。  
 3. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「有」の場合は、顕微鏡による定性分析を再度行う。  
 再分析の結果「無」の場合は、「含有せず」と判定し、「有」の場合は、「含有」と判定する。  
 4. 顕微鏡による結果「無」で、かつ、X線回折による結果「無」の場合は、「含有せず」と判定する。

X線回折定量分析

アスベスト 種類	含有率(%)				試料の残渣率 (3標本の平均)	アスベストの 含有率(%)
	標本1	標本2	標本3	平均		
クリソタイル	—	—	—	—	0.55 (備考3.実施)	9.5 (備考3.による数値)
アモサイト	9.48	9.33	9.77	9.53		
クロシドライト	—	—	—	—		
トモライト/アクチノライト	—	—	—	—		
アンソフィライト	—	—	—	—		

- 備考 1. 各項目欄の「—」は、定量分析を実施していないことを表す。
2. アスベスト含有率が5%を超える試料は、JIS法の適用範囲外のため測定値は参考値となります。
3. JIS法で定める残渣率が0.15を超える場合は、測定値は二次試料より10mg採取分散、ろ過し、三次試料として測定。